

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	千葉県袖ヶ浦市	代表者名	神子 正利		
担当者部署	企画政策部	連絡先電話番号	0438-62-2135		
担当者役職	副主査	担当者氏名	宮澤 和人	連絡先E-mail	
住所	299-0292 千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原 秀樹
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	自治体が現在直面している課題を踏まえ、生成AIの活用方法についてご教示いただきました。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年10月23日	支援・助言（実地）	有	令和5年10月31日	994
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年11月15日	支援・助言（実地）	10時00分	12時00分	
				活動時間（分）	120
3-2. 派遣場所	会場名	袖ヶ浦市役所	最寄駅	袖ヶ浦駅	
	所在地	千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1	最寄駅からの交通手段	徒歩8分程度	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	一般職員	45人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	7月から生成AIを実証しているが、なぜ行政に事務改善が必要とされているのかという視点から、生成AIに期待されていることや利用方法について内部研修を行ったものの、外部の方の意見もいただきたいと考えていた。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	行政が事務改善をしなければならない背景やその事務改善の方向性、方法等について参加した職員が主体的に考えるための知見を得る。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	上記支援により目指す効果で掲げた内容を様々資料や視点から講演いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	自治体を取り巻く環境の変化や業務改善の必要性について、参加職員が理解いただけたように思う。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	第3回のワークを行うか、行うとすればどのような形か調整中です。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	実施について検討中	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

